日本国憲法は2026年11月3日に公布から80年を迎えます

ドキュメンタリー映画

『私は男女平等を憲法に書いた』上映会

～ 日本国憲法に「男女平等」を書いたベアテ・シロタさんの足跡をたどる ～

日本国憲法の草案として女性の権利や男女平等に関する条文を書いたのは、当時ＧＨＱ民政局にいた22才のベアテ・シロタさんでした。

戦前の日本女性の哀しい立場を知っていた彼女は、世界各国の憲法を参考にして、膨大な草案を執筆しました。

その大部分がカットされてしまいましたが、草案作成に込めた思いは第14条「法の下の平等」と第24条「両性の本質的平等」に残っています。

ベアテさんとロウスト中佐、ワイルズ氏の3人の手によって書かれた人権条項41条がどのような経過をたどって日本国憲法になっていったのか知ることのできる作品です。（日本、1994年作品、72分）

☆ **鑑賞後、皆さんとの感想のシェアを予定しています** ☆



提供：ドキュメンタリー新社

【同時開催】
「ベアテ・シロタ・ゴードン展～日本国憲法に男女平等の思いを込めて～」パネル展示
（男女共同参画機構アーカイブズ所蔵）

2026年 11月 1日（日） 10:00～11:30（9:40開場）

勤労者女性会館しなのき　視聴覚室（3階）

（長野市大字鶴賀西鶴賀町1481-1）

定員：３０名程度（事前申込不要）

長野市内在住または在勤、在学の方ならどなたでも



【問い合わせ】

長野市男女共同参画センター
（指定管理者：協同組合長野シーアイ開発センター）
tel. ０２６－２３７－８３０３
長野市大字鶴賀西鶴賀町１４８１－１　勤労者女性会館しなのき内

会場に駐車場はありません。公共交通機関や有料駐車場をご利用ください。長電権堂パーキングをご利用の方には、200円分の駐車補助券を差し上げます。駐車券をご提示ください。